

分野：自然への愛着

しののめキッズパーク保育園の環境教育

環境アドバイザー

荒木 三郎

対象 しののめキッズパーク保育園職員21名

所要時間


9時～11時

場所 三つ又沼ビオトープ

実施時期

令和4年2月26日

概要

- 冬の自然観察や管理作業
荒川の草花を育てようプロジェクト植栽場所の紹介
三つ又沼ビオトープの冬の昆虫などの観察
ヨシ原管理、野焼き場所、ハンノキの紹介 保全管理作業

プログラムの ねらい

- 冬に見られる動植物の観察
鳥などから見つからないように擬態している生き物探し
- ヨシ原管理作業や野焼き後の生物多様性を学習する
保全管理では、希少植物の生育場所でヨシの片付け作業

プログラムの内容

1 自然観察（50分）

- エノキの下でゴマダラチョウの幼虫探しと解説
- 草花プロジェクトの植物解説
- ハンノキ林でミドリシジミの卵探しと解説
- 沼のドブガイ、フィールドサイン、キツネの足跡探しと解説
- 春の花、ノウルシの芽吹き観察と解説
- ここで問題、県の蝶、花、鳥、魚 解説
- フクロウの巣箱を観察 解説

2 希少種湿地でヨシの片付け管理作業（50分）

- 希少種、ハナムグラ、エキサイゼリの生育する場所ので刈り取ったヨシの片付け作業
- 池のドブガイやカヤネズミの巣などの解説

3 まとめ・質疑応答（20分）



受講者の反応

- キッズパーク保育園は荒川の草花を育てようプロジェクト活動に参加されています、園では園児と草花を育て、秋には種を採取し、荒川上流河川事務所に種を返納し、春には三つ又沼に他団体が種を播いています、ビオトープに関心の高い保育園でした。
- 休日でも大勢の職員の方が参加し、自然を満喫していました、春から秋の季節にも職員研修があることを望みます、自然が好きな職員の皆様でした、全員が解説にメモを取り、解説のテンションが上がりました。

環境学習の様子（写真）※



希少種湿地でヨシの片付け作業と池の観察

